

# 学会分類2021と嚥下調整食 その解説と実際

病院、施設、在宅の間での連携が普及している今日、高齢者に対する嚥下調整食の統一基準や名称が必要となっています。こうした背景から、日本摂食嚥下リハビリテーション学会は、現在「学会分類2021」を提案しており、関係各所では「共通言語」として使用されつつあります。

本講座では、「学会分類2021」についての理解を深めるとともに、**実際に施設で提供している嚥下調整食を物性測定し、それが学会分類のどのコードに該当するのか**を確認していただきます。

講師

食物栄養学科 教授 宮下 朋子（みやした ともこ）

日時

2024年2月25日(日)14:00-17:00

※受付13:30～

◆第1部 14:00～15:30 講義

◆第2部 15:40～17:00 嚥下調整食(食事)の測定と解説

会場

会津大学短期大学部 北棟調理実習室試食室

〒965-8570

会津若松市一箕町大字八幡字門田1-1

定員

病院および高齢者施設の管理栄養士、栄養士、調理師 25人

参加費

無料

申込方法

二次元バーコードを読み取り

申込みフォームからお申込みいただくか

メールまたはお電話でお申込みください。

申込期限:2024年2月9日(金)17:00まで



その他

参加申込をされた方は当日**施設で提供している嚥下調整食を1種類につき200ml 1～2種類お持ちください。**

〈お申込み先・お問合せ先〉

公立大学法人会津大学短期大学部  
地域活性化センター

e-mail:chiiki@jc.u-aizu.ac.jp

TEL:0242-23-7034(平日9:00～17:15)